

## 令和7年度（茅ヶ崎西浜高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上 （法令の遵守—高い倫理観の保持及びわいせつ事案をはじめとする不祥事の根絶—、服務規律の徹底）	教育公務員として適正かつ着実に業務を履行するとともに、法令の遵守を心がける。	・不祥事防止研修資料を用いた研修を実施するとともに、具体的な事例に基づき、朝の打合せ等で校長が職員に注意喚起を行うなどして、教育公務員として適正かつ着実に業務を履行し、法令の遵守を心がけるよう働きかけた結果、不祥事が発生することを防ぐことができた。
職場におけるハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	常にハラスメントを意識した行動を促し、互いの人権に配慮し尊重することで、パワハラ・マタハラ等の行為を未然に防止する。	・管理職による定期的な個別面談を実施し、未然防止に努めた。 ・具体的事例を示した職場研修会を実施し、ハラスメントへの理解を深めた。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為及び体罰・不適切な指導の防止	常に人権に配慮し尊重することで、わいせつ・セクハラ行為を未然に防止するとともに根絶する。	・生徒の連絡先の適切な収集方法及び連絡方法についてのルールを打合せや集会等を通じて職員、生徒ともに徹底するとともに、不適切な行為を受けた際に相談を受ける体制を周知して、生徒に対する不適切な行為や指導を防ぐことができた。
会計事務等の適正執行（公費、私費、備品管理等）	適正な経理処理を行い、公費・私費の会計上の事故や不祥事を未然に防止する。	・4月に私費会計基準について全職員に周知するとともに、諸帳簿の調査・確認を定期的に行い適正な帳簿管理を実施することで、事故を防ぐことができた。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜、成績処理、通知票、進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故を未然に防ぐ。	マニュアルを作成し、適切な事務処理の徹底を図るとともに、事務処理においては複数の教員で行う体制を徹底し、計画的に丁寧な確認をしながら業務を遂行することで、事故を防止することができた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の紛失・誤廃棄・誤配付・誤送信などの事案を未然に防止する。	・シュレッダーの使用禁止時期を定めるなど、試験問題の誤廃棄を防止する対策を実施した。試験に関して個人情報の管理に一部問題があり、改めて非常勤講師を含めた実効性のある研修を行う必要がある。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通規則の遵守	交通事故、酒酔い・酒気帯び運転の発生を未然に防止する。	・職員啓発資料を利用した研修を実施し、職員の意識向上を図ることで、事故を防ぐことができた。

## ○ 令和7年度における不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と今後の課題（学校長意見）

年間における場面に応じた業務内容に対する適切な注意喚起や、不祥事防止研修、県内で不祥事が発生した際の綱紀保持の徹底を行うことで、不祥事を防ぐことができた。

一方、非常勤講師への注意喚起の方法について見直す必要がある。

今後は、非常勤講師も含めた全職員に対する注意喚起の周知方法や研修方法について、勤務形態に対応した方法で行うことにより、不祥事の未然防止を図っていく。